计本资本级全数供针面 **社本次士故供炒个六八个**

仕立	会資本総合整1	有計劃 社会資本整備	用総合文刊金						令和05年12月18日
計画の名	S称 姫路市におけ	る楽しい公園づくり(2)							
計画の期	間 令和04年度 ~ 令和08年度 (5年間) 重点配分対象の該当								
交付対	ryd象								
		都市のオープンスペースとして住民							
全体事	業費(百万円)	合計 (A + B + C + D)	1,447 A	1,447 B	0 C	0 D	0 効果促進事	業費の割合 C / (A + B +	C + D) 0 %
	計画の成果目標(定量的指標)								
番号			定量的指標の定	当初現況値中間目標値		最終目標値			
							(R4当初)	(R6末)	(R8末)
1	天満公園、下野公園、糸引公園における公園利用者数を0人/日(R4)から420人/日(R8)に増加させる。								
	天満公園、下野公	園、糸引公園における公園利用者数	を計測する。				0人	210人	420人
							1	_	
							1		
							1	_	
							1	1	1

国土強靱化を含む

定住自立圏を含む

個別施設計画を含む

備考等

案件番号: 0000694500

- 連携中枢都市圏を含む - 流域水循環計画を含む - 地域再生計画を含む

A 基幹事業																	
		事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	1番回り	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/		 €施期間(年		全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業(大)	番号	種別	種別		間接		【生力」「	性別 4	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	R04 R0	05 R06 R07	R08	(百万円)	便益比	策定状況
			実施する	ることによ	り期待	される効果											
		備考															
都市公園・緑地等事	A12-001	公園	一般	姫路市	直接	姫路市	-	-	都市公園事業(天満公園	遊戯施設、園路・広場等	姫路市				166	1.7	-
業)								
			'	•	'	•											
	A12-002	公園	一般	姫路市	直接	姫路市	-	-	都市公園事業 (下野公園	園路・広場等 A = 2 . 0 ha	姫路市				1,259	1.6	-
)								
									1.								
	A12-003	か園	一般	姫路市	直接	姫路市	Τ_	_	都市公園事業(糸引公園	遊戯施設等	姫路市				22	4 1	1.
	//12 000	ZE	/3X	VII PILIT	H1X	VII III				E XIIOIIX CT	VE PET 113					7.1	
)								
											.1. ±1						
											小計				1,447		
				1				1	I								
											合計				1,447		
																	,
			1	1	1	1	1	1	1	1	1				l		
							T										
				I		1	1				I						

1 案件番号: 0000694500

	RO4	R05	R06	
配分額 (a)	15	56	29	
計画別流用増 減額 (b)	4	12	0	
交付額 (c=a+b)	19	44	29	
前年度からの繰越額 (d)	0	4	10	
支払済額 (e)	15	38	26	
翌年度繰越額 (f)	4	10	13	
うち未契約繰越額(g)	4	10	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	21.05	20.83	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場	計画別流用による受入のた	用地買収の交渉において地		
合その理由	ø	 権者合意が得られず、用地 		
		の取得が遅延したため。		

事前評価チェックシート

計画の名称: 姫路市における楽しい公園づくり(2)

事前解析。	チェック権
. 目標の妥当性	
関係法令等との適合等 1)目標が関係法令等の目的と適合している。	0
. 目標の妥当性	l l
関係法令等との適合等 2)上位計画等と整合性が確保されている。	0
. 目標の妥当性	
地域の課題への対応 1)地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	0
. 計画の効果・効率性	
目標と事業内容の整合性等 1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	0
I. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	
	0
I. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	
	0
I. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	0
I. 計画の効果・効率性	
・	0
 . 計画の効果・効率性	
	0
II.計画の実現可能性	
地元の機運 1)住民・民間事業者等と連携して計画を策定している。	0
Ⅱ.計画の実現可能性	
円滑な事業執行の環境 1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	0
. 計画の実現可能性	
円滑な事業執行の環境 2)計画について住民等との間で合意が形成されている。	0

